

テーマ:「こども基本法・こども大綱」どう評価しどう活かしていくか? ～こども基本法制をローカルの視点から考えるシリーズ6回目～

共催 公益社団法人子ども情報研究センター 国連 NGO 子どもの権利条約総合研究所

本研究会は「子ども支援」をテーマに 2005 年から始まり、毎年 2 回開催してきました。一貫して、子ども支援のために何が必要か、何ができるのか——そのアプローチを追求してきました。

子どもの権利条約は、日本では 1994 年 4 月 22 日に批准、5 月 22 日に発効しました。はや 30 年が経とうとしています。批准当時、私たちは子どもの権利条約に根ざす包括的な立法「**子どもの権利基本法**」の制定を求めました。が、実現されることなく 28 年を経た 2022 年、ようやく条約に基づく包括的立法として「**こども基本法**」が国会で制定され、2023 年 4 月から施行されています。

本研究会はこうした経過を見据え 2021 年から、**子どもが暮らし育つ場としての「ローカル」の視点から「こども基本法制」を考えることを基本として**、連続 5 回の研究会を重ねてきました。

そのうち 4 回目「**学校と地方自治体を子どもの権利の視点から問い直す**」(2023 年 1 月)は、2023 年 6 月号『はらっぱ』(子ども情報研究センター編集発行)で「**子どもの権利と地方自治**」と題して広く発信しました。これを受けて 5 回目は「『**子ども参加で学校をつくる**』なんてできるだろうか」(2023 年 9 月)でした。<子どもの権利を基盤とする地方自治とその一環としての学校>を考えてきました。

そして今回は、**昨年 12 月に閣議決定された「こども大綱」をめぐって**考えていきます。

▼日時:

2024 年 2 月 25 日(日)
13:30~16:50
受付 13:00~

▼会場:

四天王寺大学あべのハルカス
サテライトキャンパス
&オンライン配信

▼会場参加:

定員 30 人

▼オンライン参加:

定員 100 人

(期限付後日視聴含む)

▼申込:

Peatix QR コードで読み込み
手続きを。

または電話:
06-4708-7087



▼参加費:

一般 800 円
子ども情報研究センター
個人会員 600 円

□基調報告□

「こども大綱」は、どう活かせるか?

林 大介 (浦和大学社会学部准教授)

(こども家庭庁有識者会議委員として「子どもの意見の反映」等を提言)

□指定討論□

(1) 「こども大綱」検討過程に参加した若者から

原田 伊織 (大学生/こども家庭審議会委員)

(2) 自治体の子ども計画づくりに参加する視点から

田中 文子 (子ども情報研究センター理事)

(3) 自治体施策にかかわる教育学研究者の視点から

上杉 孝實 (京都大学名誉教授)

□全体討論□

こども基本法の基本理念を絵に描いた餅にしないために
自治体と学校そして市民はどう取り組むか?

コーディネーター

吉永 省三 (子どもの権利条約総合研究所顧問)

横井 真 (子ども情報研究センター研究員)

◆アクセス◆

四天王寺大学

あべのハルカスサテライトキャンパス（あべのハルカス オフィス棟 23階）

JR 天王寺駅・大阪メトロ 御堂筋線（谷町線） 天王寺駅・近鉄 南大阪線大阪阿倍野橋駅 下車
あべのハルカスオフィス棟 地下 入口 地下鉄御堂筋線西改札口前 より入場



Peatix でのお申込みの流れ

1. アカウントの作成

Peatix で申し込むには、まずアカウントを作成する必要があります。

2. お支払い方法

各種クレジットカード、コンビニ/ATM、PayPay がお使いいただけます。

3. 参加方法を選ぶ—チケット選択

①オンラインで参加する

お申し込み後、イベント視聴ページにアクセスできます。

②会場で参加する

会場にお越しください。

③後から視聴する

イベント開催後、配信についてお知らせします。

※ご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ】

〒552-0001

大阪市港区波除4丁目1番37号

公益社団法人子ども情報研究センター

電話：06-4708-7087 FAX：06-4394-8501

E-mail：kenshu@kojoken.jp 事務局：山下